

2019.9.11 &lt;計2枚&gt;

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

加藤周一生誕百年記念企画  
国際シンポジウム「東アジアにおける加藤周一」開催

日時：2019年9月23日（月・祝）9：30～18：30

場所：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

加藤周一現代思想研究センター、図書館および人文科学研究センターは、9月23日（月・祝）に、公益財団法人日仏会館と共催で、加藤周一生誕百年を記念する、国際シンポジウム「東アジアにおける加藤周一」を開催いたします。

戦後日本を代表する国際的知識人である加藤周一は、1919年に生まれ、2008年に亡くなりました。今年が生誕百年にあたります。加藤周一は、「日本の近代化」といかに取り組むかという思想的問題を生涯にわたって考え続けました。しかし、非西欧社会における「近代化」は、日本だけではなく、東アジアの国々にとっても避けて通ることが出来ない問題です。

本シンポジウムでは、日本・韓国・中国の研究者が一堂に会し、各々の立場で加藤周一について考えます。第1部では、各国から見た加藤周一についてそれぞれ講演いただき、芥川賞作家の池澤夏樹氏には加藤周一の代表作である『日本文学史序説』についてお話しいただきます。第2部では、「雑種文化論と韓国・中国・日本」をテーマにパネルディスカッションを行います。

東アジアに共通する問題を軸にして、「加藤周一から何を引き継ぐべきか」を議論したいと考えています。

記

日時：2019年9月23日（月・祝）9：30～18：30

場所：立命館大学衣笠キャンパス 以学館1号ホール

スケジュール：別紙をご覧ください

使用言語：日本語

入場料：無料 ※事前申し込み不要 [定員 370名]

主催：立命館大学加藤周一現代思想研究センター、立命館大学図書館、立命館大学  
人文科学研究センター

共催：公益財団法人日仏会館

後援：立命館大学国際関係学部、立命館大学国際平和ミュージアム

協賛：岩波書店

以上

## ●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学加藤周一現代思想研究センター事務局 担当：森・井口

TEL.075-465-8306

<http://www.ritsumeikan.ac.jp/>

**スケジュール** ※敬称略

[第1部] 講演(開始予定 9:30/昼食休憩有り)

「近代日本の対外観と西洋理解」

奈良勝司(広島大学)

「対談における加藤周一」

孫歌(中国社会科学院)

『日本文学史序説』を読む」

池澤夏樹(作家)

「韓国から見た雑種文化論—一つの例として」

李成市(早稲田大学)

挨拶:ソーニャ・カトー(ユニカトー主宰)

[第2部] パネルディスカッション(開始予定 16:30)

「雑種文化論と韓国・中国・日本」

小関素明(司会、加藤周一現代思想研究センター、日本近代思想史)

樋口陽一(学士院会員、加藤文庫運営委員会顧問、憲法学)

林慶澤(韓国・全北大学、文化人類学)

王中忱(中国・清華大学、比較文学・比較文化)